

製品評価技術基盤機構運営費交付金事業

令和6年度概算要求額 **81億円（78億円）**

事業の内容

事業目的

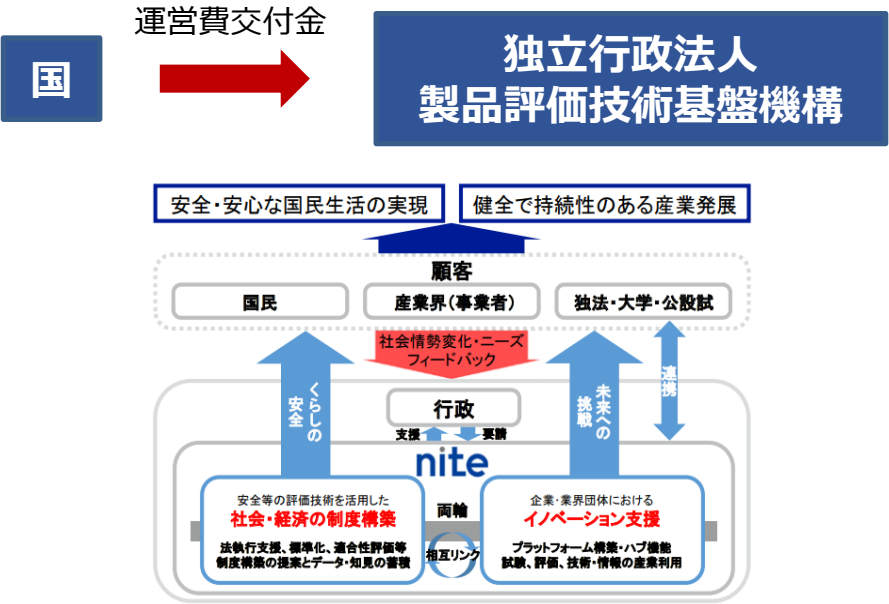
工業製品等に関する技術上の評価等を行うとともに、工業製品等の品質に関する情報の収集、評価、整理及び提供等を行うことにより、工業製品等の品質の向上、安全性の確保及び取引の円滑化のための技術的な基盤の整備を図り、もって経済及び産業の発展並びに鉱物資源及びエネルギーの安定的かつ効率的な供給の確保に資することを目的とする。

事業概要

独立行政法人製品評価技術基盤機構が法律等に基づく業務（①製品安全分野、②化学物質管理分野、③バイオテクノロジー分野、④適合性認定分野、⑤国際評価技術分野）を着実かつ効率的に実施する。

令和6年度は、子ども用製品及び誤使用等による事故の未然防止対策事業、化学物質管理情報基盤の最適化事業、国産微生物資源に付随するデジタル配列情報等の利活用促進事業、IoT製品の安全性（サイバーセキュリティ）に関する適合性評価制度構築事業、蓄電池システムに関する国内企業の産業競争力強化事業及び電気保安の課題解決に向けた機能強化事業を新たに行う。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



成果目標

平成13年度からの継続事業であり、最終的には、経済及び産業の発展並びに鉱物資源及びエネルギーの安定的かつ効率的な供給の確保を目指す。